



東北の元気、
日本の元気を青森から

復興プランの進捗状況

平成24年6月6日
青森県復興対策本部

1 生活再建



東北の元気、
日本の元気を青森から

・ 被災者の生活再建に向けた当面の資金と住宅の確保を支援。

当面の資金

項目	(支給額) / (受入額)	進捗状況
義援金 (被災者への支給額)		約97%
県が受け入れた義援金 17億1,914万円 (H24.5.9現在)	義援金受入口座の開設期間を 平成24年9月30日まで延長	被災者への支給額 16億6,919万円 (H24.4.27現在)

(健康福祉政策課調べ)

項目	支給(貸付)件数	支給(貸付)額
災害弔慰金の支給	14件	5,000万円
災害援護資金の貸付	33件	7,970万円
生活福祉資金の貸付	45件	565万円

(H24.5.9現在 健康福祉政策課調べ)

住宅再建

項目	(支給件数) / (申請件数)	進捗状況
被災者生活再建支援金		基礎支援金 100%
申請件数 基礎支援金 526世帯 加算支援金 313世帯 (H24.5.9現在)		加算支援金 99.7%
		支給件数 基礎支援金 526世帯 加算支援金 312世帯 (H24.5.9現在)

(防災消防課調べ)

基礎支援金の支給内訳

(単位:世帯)

全壊 300	大規模半壊 188	解体 38
-----------	--------------	----------

加算支援金の支給内訳

(単位:世帯)

建設・購入 51	補修 206	賃貸 55	公営住宅等
-------------	-----------	----------	-------

1 生活再建



東北の元気、
日本の元気を青森から

・被災者が健康で安心して暮らせる生活環境を確保するための対策を実施するとともに、震災の影響による離職者等の雇用機会創出対策や労働者の雇用維持対策を実施。

生活の安心の確保

被災者の健康支援(保健師による健康相談)

震災直後の健康支援(H23.3月末までの保健師派遣)
相談件数666件、心の健康相談276件
県外避難者の毎戸訪問
訪問件数1,461件(H24.5.9現在)

被災した児童生徒の心のケア

児童生徒の心のケアのためのスクールカウンセラー派遣
派遣回数20回(H24.5.9現在)

被災地域からの児童生徒に対する支援

被災地域の幼児児童生徒の受入れ
公立学校195名、私立学校31名受入れ(H24.5.1現在)

環境の保全と安心の確保

アスベスト濃度調査や環境放射線モニタリングを実施し、
その結果を公表(いずれも影響がないレベル)

二重債務問題への対応

個人版私的整理ガイドライン運営委員会青森支部
(H23.8.22設置)による個別相談会の開催
開催回数41回(H23.11.22~H24.5.29)

雇用機会の創出

雇用創出関連の基金事業の活用による雇用機会の創出

平成24年度、県・市町村合わせて431事業を実施
雇用見込数3,000人超(H24.5.9現在)

雇用の維持

震災による離職者等を雇用する企業への金融支援

青森県未来への挑戦資金に震災離職者雇用支援枠を創設
5件、2億2,000万円利用(H24.5.2現在)

県発注公共工事における緊急雇用対策の実施

H25.3.31までの被災者雇用対策として実施中


雇用調整助成金制度等の周知

震災発生後、相談窓口の設置や県広報番組を通じて周知

2 産業復興


・被災した漁船の代船取得の取組を支援するとともに、漁港漁場、共同利用施設等の復旧工事を着実に実施。また、被災水田、畑地・園芸ほ場の除塩、復旧工事を着実に実施。

漁業


項目	(復旧隻数) / (被災隻数)	復旧状況
漁船		約51%
滅失・大破した漁船 383隻 (H24.4.6現在)	「未来を拓くあおり漁船漁業復興事業」による代船取得 82隻	復旧した漁船 197隻 (H24.4.6現在)

(水産振興課調べ)

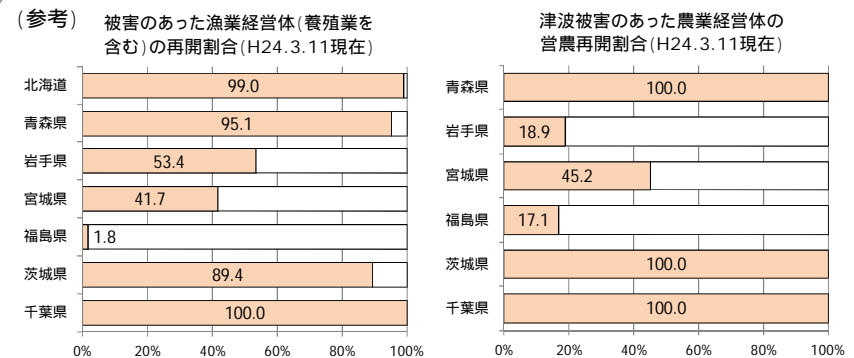
農業

項目	(復旧面積) / (被災面積)	復旧状況
農地		100%
被災農地面積 107ヘクタール (H24.5.18現在)	八戸市、十和田市、三沢市、 六戸町、おいらせ町	復旧完了面積 107ヘクタール (H24.5.18現在)

(農林水産部まとめ)

項目	(震災後) / (震災前)	復旧状況
漁獲状況 (太平洋沿岸市町村)		100%
被災前の漁獲数量 14万1,255トン (H22.4~H23.2)	むつ市、東通村、六ヶ所村、三沢市、おいらせ町、八戸市、階上町	被災後の漁獲数量 14万2,995トン (H23.4~H24.2)

(水産振興課：海面漁業月別漁獲数量・漁獲金額調査)



(農林水産省：東日本大震災による漁業(農業)経営体の被災・経営再開状況)

2 産業復興

- 被災企業の早期再開に向けた各種金融支援や助成措置を実施。

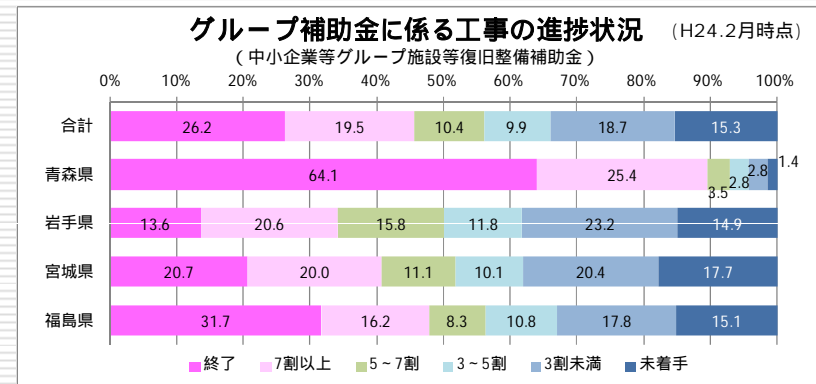
企業

項目	(復旧済企業) / (被災企業)	復旧状況
直接被害 (建物・機械設備等)		約89%
調査回答企業数 62社 (H24.2.6～2.17)	復旧進捗度9割以上を合わせると約95%	直接被害を受けた建物・機械設備・備品等が「復旧済み」の企業数 55社

(商工政策課:東日本大震災に係る県内企業被害調査報告)

項目	(H23.4月調査) (今回調査)	回復状況
間接被害 (事業活動)		約91% 約47%
調査回答企業数 329社 (H24.2.6～2.17)	飲食店・宿泊業では依然として約74%が間接被害によるマイナス影響が「ある」と回答	間接被害によるマイナス影響が「ある」とした企業数 174社

(商工政策課:東日本大震災に係る県内企業被害調査報告)



(東北経済産業局:グループ補助金交付先アンケート(H24.4.3))

青森県産業復興相談センターの設置

東日本大震災により被害を受けた事業者(間接被害及び風評被害を含む)の事業の再開や再生を支援するための公的機関として平成23年12月19日に設置。

(公財)21あおり産業総合支援センターが設置主体となり、八戸事務所、青森事務所の計6名の専門家が相談を受け付け。相談延べ件数105件(H23.12.19～H24.5.25)


2 産業復興



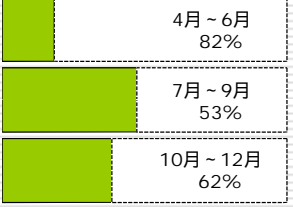
東北の元気、
日本の元気を青森から

・観光産業の復興に向け、青森デスティネーションキャンペーン「がんばろう日本！がんばろう東北！」を始めとする観光・物産等の重点的な取組を推進。


観光

項目	(震災後) / (震災前)	状況
観光客入込数 (県内34施設)		約92%
震災前の入込数 10,106,146人 (H22.4~H23.2)	6~7月、9月は 前年比100%超	震災後の入込数 9,243,455人 (H23.4~H24.2)

(観光企画課:月例観光統計)

項目	(震災後) / (震災前)	状況
外国人延べ 宿泊者数		約36%
震災前の宿泊者数 46,830人 (H22.4~H22.12)	4月~6月 82% 7月~9月 53% 10月~12月 62%	震災後の宿泊者数 16,820人 (H23.4~H23.12)

(観光庁:宿泊旅行統計調査)

項目	(震災後) / (震災前)	状況
宿泊客数 (県内56宿泊施設)		約96%
震災前の宿泊客数 1,236,668人 (H22.4~H23.2)	7~9月、11~12月は 前年比100%超	震災後の宿泊客数 1,188,997人 (H23.4~H24.2)

(観光企画課:月例観光統計)

3 インフラ復興、がれきの撤去

・ 発災直後からインフラ施設の応急復旧を行い、物流や漁業基盤を応急機能回復。概ね2年程度(H24年度)を目標にインフラ施設の復旧完了を目指す。また、災害廃棄物を速やかに撤去し、処理施設での処分やリサイクルを実施。

インフラ

項目	(完成額) / (全体計画額)	進捗状況
復旧工事の状況 (農林水産部関係)	海岸防災林関係 32% 農村整備関係 69% 漁港関係 60%	約49% 工事発注率は99% 発注済額のうち完成額 24億4,907万円 (H24.4月末現在)
全体計画額 50億303万円 (H24.4月末現在)		

(農林水産部まとめ)

支障物・がれきの撤去

項目	(搬入済量) / (発生量)	進捗状況
災害廃棄物 (仮置場等への撤去)		約86% 仮置場又は施設に直接搬入済 約17万3千トン (H24.5.17現在)
県内で発生した 災害廃棄物の推計量 約20万1千トン (H24.3.22現在)	事業所等で保管 約14% 災害廃棄物の発生量は、平成21年度の県内一般廃棄物処理量の約38%に相当	

(環境政策課調べ)

項目	(完成額) / (全体計画額)	進捗状況
復旧工事の状況 (県土整備部関係)	道路関係 100% 河川関係 71% 海岸関係 83% 港湾関係 33% 下水道関係 9% 工業用水道関係 100%	約37% 工事発注率は96% 発注済額のうち完成額 22億9,346万円 (H24.4月末現在)
全体計画額 61億9,882万円 (H24.4月末現在)		

(県土整備部まとめ)

項目	(処理済量) / (発生量)	進捗状況
災害廃棄物 (処理・処分)		約46% 処理・処分済量 約9万3千トン (H24.5.17現在)
県内で発生した 災害廃棄物の推計量 約20万1千トン (H24.3.22現在)	八戸市以外の市町村における処理・処分は完了	

(環境政策課調べ)

4 東北復興への貢献

・ 甚大な被害を受けた岩手県、宮城県、福島県に対する支援策の一つとして、被災県のニーズに応じた人的支援を実施。また、本県に避難されてきている方々を受け入れ支援するとともに、被災地の子どもたちの短期受入プログラムを実施。

岩手県、宮城県、福島県への人的支援

救助救出、救急搬送、避難住民の診療、児童福祉相談、介護業務支援、避難所運営支援、給水活動、公共施設の復旧業務、被災宅地危険度判定業務等を実施

延べ人数 1,834人(11,096人・日) (H23.12.21現在)

県外被災者の受入支援

被災者交流総合支援事業(一時受入れ交流支援)
県内の実行委員会等が夏休み期間中、福島県の児童・生徒、家族などを受け入れ、地域との交流プログラム等を実施
< 24年度実施予定 >

白神キッズキャンパス実行委員会

H24.7.22～8.2(宿泊地:弘前市、鯉ヶ沢町)

下北半島サマーキッズキャンパス実行委員会

H24.8.2～8.11(宿泊地:むつ市、風間浦村)

十和田・奥入瀬サマーキッズキャンパス実行委員会

H24.8.11～8.20(宿泊地:十和田湖畔休屋)

達者村ホームステイ連絡協議会

H24.7月～8月のうち5泊6日(宿泊地:南部町)

十和田・奥入瀬サマーキッズキャンパス(23年度実施)

原発事故の影響で屋外での活動が抑制されている福島の子どもたち、家族を2週間のプログラムで受入れ

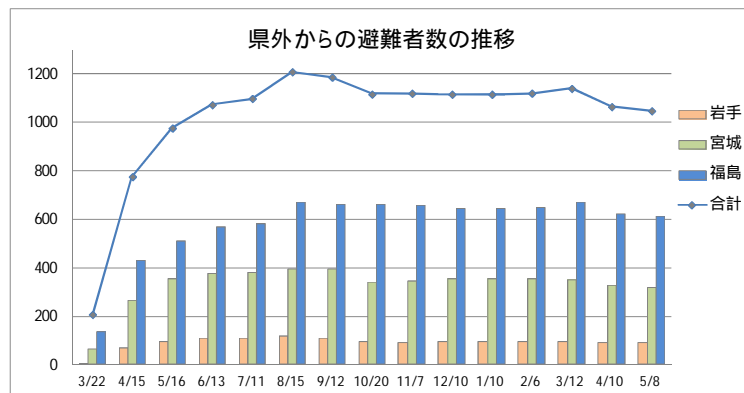
(H23.8.7～8.22(15泊16日)

251名参加)



県外からの避難者の受入

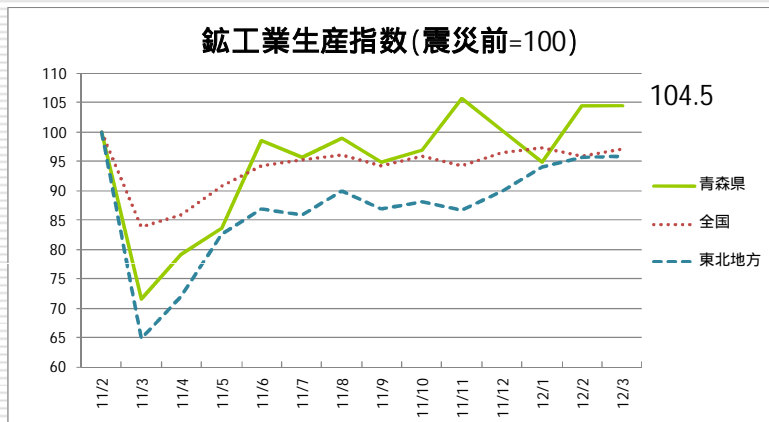
岩手・宮城・福島等から1,140人を受け入れ (H24.5.8現在)
公営住宅、借上住宅等の提供、電話相談窓口の設置など



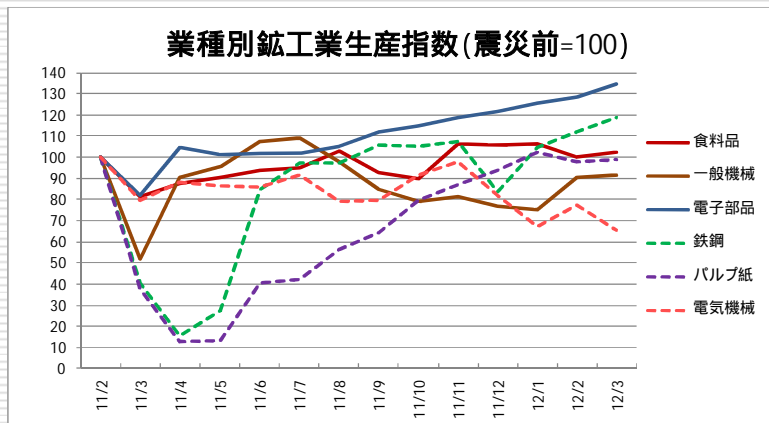
5 基礎的な指標が示す復興の現状

・生産面では、震災直後に大きく落ち込んだ影響が残っているものの全体として回復基調。また、雇用面では、東北全体が大きく上向く中で、本県も8か月連続で有効求人倍率が上昇。

製造業の生産

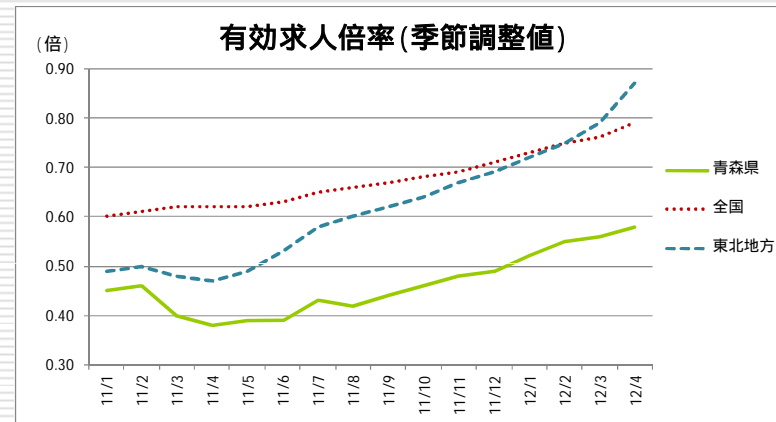


(統計分析課：青森県鉱工業生産指数)

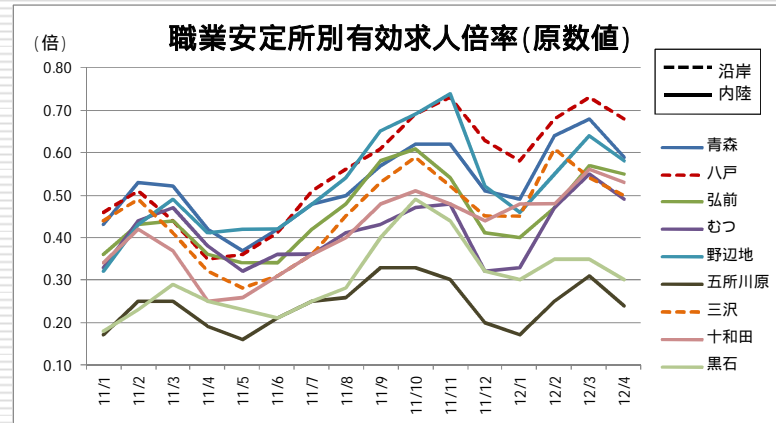


(統計分析課：青森県鉱工業生産指数)

雇用情勢



(青森労働局：最近の雇用情勢)



(青森労働局：最近の雇用情勢)